

VCS 帯域幅エラー メッセージのトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[帯域幅に関する問題を解決して下さい](#)

概要

この資料にエンドポイントでまたは Cisco TelePresence Video Communication Server (VCS) 検索履歴に現われる帯域幅計算エラーメッセージのためにまたはルートを一時的に解決しない方法を使用不可能な 480 記述されています。

帯域幅に関する問題を解決して下さい

VCS 検索履歴にまたは利用可能な十分な帯域幅がコールをルーティングするためにないことをコールを開始する、通常示しますエンドポイントでこれらのエラーメッセージが現れることができます。コールのエンドポイントのうちのどれかが VCS に登録されているか、またはコールが VCS を通れば、メッセージがシステムが抜けたリンクで適用される帯域幅制限が原因に現れるかもしれません。

Cisco VCS に登録されているコールのエンドポイントの何れかの問題を解決するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. ステータス > デバイスによる登録へのナビゲート > またはステータス > エイリアスによる登録 > エンドポイントが登録されている subzone を判別するため。
2. Details ページ 登録に達するためにエンドポイント登録をクリックして下さい。 subzone の名前は Node フィールドに現われます。
3. その subzone に適用される帯域幅制限をチェックして下さい:

エンドポイントがデフォルト subzone に登録されている場合、VCS 設定 > ローカルゾーン > デフォルト Subzone にナビゲートして下さい。

エンドポイントが他のどの subzone に登録されている場合、VCS 設定 > ローカルゾーン > Subzones にナビゲートして下さい。

コールが通るあらゆる VCS の問題を解決するためにこれらのステップを完了して下さい、エンドポイントが登録されている VCS が含まれている:

1. **VCS 設定 > 帯域幅 > リンク**にナビゲートし、リンクが (の間にコールがルーティングされる
できるコールに関連する) ゾーンと subzones あることを確認して下さい。手動で 必然
な連結を追加するか、またはデフォルト リンクを復元する必要があるかもしれません。こ
のプロセスを完了するために、CLI に `xcommand DefaultLinksAdd` コマンドを入力して下さ
い。
2. リンクがある場合、編集リンク ページに達するために各リンク名をクリックして下さい。
Status セクションでは、リンクで進行中の呼び出しの現在数をチェックして下さい。これ
らの呼び出しは利用可能 な 帯域幅すべてを消費するかもしれません。
3. コールを送信する十分 な 帯域幅があることを確認するためにリンクに加えられるあらゆる
パイプの帯域幅制限をチェックして下さい。